

第8回 千葉県支部役員会 議事録

日 時：平成24年10月20日（土）15：30～18：00

場 所：キボール15F 千葉県ビジネス支援センター 会議室4

1. 幹事出席状況確認（□出席、■欠席・委任状提出）

□松井 隆支部長、■秋元英郎、■安藤正博、□石谷栄次、■河北慶介、□川畑真一、
□國廣隆紀、■久保康弘、□桑島英明、■荒野喆也、□古西義正、■匂坂和夫、□進藤義男、
□滝沢利治、□仲野武重、■長見 茂、□花岡善郎、■尾頭 誠、□保坂俊雄、□松本喜義、
■水野正勝、□村上修一、□山下六男、□山本陽一、□和田保久（50音順）

以上、16名出席 委任状提出者も含め23名の幹事が出席した。

2. 議事概要

松井支部長から秋に入り11月から12月まで活動実践に向けて幹事全員のご協力を頂きたい旨の開会挨拶があった。

[審議事項]

1) 役員会議事録の作成について

本日の書記は、松本幹事に、議事録署名人は松井支部長、村上幹事、進藤幹事が承認された。

2) 第7回議事録の確認（資料8-1）

承認された。

3) 支部長会議・千葉県支部活動報告（資料8-2）

支部会・千葉県支部活動報告内容について事後承認された。

・関東甲信越支部活動報告が、別紙3、4に基づいて説明があった。

・産学官連携強化について、CPDの審査基準について、JABEE教育について各々説明があった。

4) 第1回支部長会議の報告（資料8-3）

抜粋資料のうち「地域組織の運営についての詳細に関する規則に検討について(案)」に基づき支部長から説明があり、一部疑義の意見があった。

・CPD受講票の扱いについて、受講者はメモ欄に受講内容を記述しておく必要がある旨の説明があった。

・8県支部の活動開始状況について説明があった。

・統括本部登録の情報管理責任者は、川畑幹事、古西幹事、和田幹事の3名としている。

5) 支部長印(角印、丸印)の作成について

諸契約内容が「地域組織の運営についての詳細に関する規則に検討について(案)」において明確にされたので支部長印を作成することの承認を得た。

・角印と丸印の両方を作成するに決定

- 6) 「中小企業活性化研究会・交流会」に関する意見お伺いに対する回答(資料 8-4)
回答について資料の通り承認された。

[委員会・チーム活動報告]

1) 総務委員会

- ・支部事務所移転について
- ・(株)ちばとちに移転通知する。移転予定は11月下旬、12月から営業開始予定

2) 企画委員会

- ・CPD研修会：現在千葉支部26名、千葉県40、船橋市10名の申込みがある。

3) 広報委員会

- ・資料 8-7 について説明
- ・月刊誌に掲載の意見募集：現在、5名しか集まっていない。再度募集して11月10日の委員会ですべて本部に提出する。
- ・メーリングリストで相互通信の方法については再度検討する。
- ・パンフレットの表紙の写真は、従来のより新しい「海ほたる」を提案した。
官公庁向け、一般向けにも配布を考えている。
- ・客先に提出する場合、下記の意見が出た。
支部と本部の施策を載せる。
P. 2 の下半分に、千葉県の施策を載せる。又、千葉県の施策への対応を記入してはどうか。
P. 4 に会員構成を載せる。構成の図は、%のみにしているが人数を入れるべき。
- ・広報委員会として、今回の意見をまとめて再度検討する。

4) 川畑幹事から、理事会報告があった(24年度第3回理事会のメモ)・(資料 8-5)

5) 活動推進委員会

5-1 企業支援チーム

- ・9月15日に開催された千葉市の技術士交流会の報告があった。
- ・10月15日に開催された大手企業との交流会の報告があった。
- ・人材育成の登録について
登録申請者は現在まで34名提出された。50名を目標にしている。
- ・企業を訪問した際、小型発電機の特許申請をしている。日立で今年度中にデータ収集を行う。小型水車の設計者を募集中。の報告があった。

5-2 科学技術・理科教育支援チーム

- ・11月6日、7日 「サイエンス アゴラ」が、東京科学未来館で予定されている。希望者は山下委員に申し込む。
- ・10月6日・7日千葉市科学フェスタを行った内容を結果報告された。以下の通り。
 - ①進藤：「千葉県の地形・地質の特徴及び地盤の液状化」
 - ②保坂：「簡単モータを作ってみよう」
 - ③佐田：「化石、鉱物、岩石標本の観察」
 - ④三好：「自然エネルギーを調べてみよう」

⑤飯沼：「秋の味覚の糖度測定」—梨や柿を用いて—

⑥川畑：「あなたの顔を見つけて、お似合いの帽子をポン」 —顔認識 IT 技術—

⑦山本、山下：総合調整

主催者報告：当ブースに700名の来客があった。来年も発表の場を設ける予定なので奮って参加してほしい。

- ・東京大学教育学部「大学発教育支援コンソーシアム推進機構」

略称 CoREF (Consortium for Renovating Education of the Future)

参加大学・機関：東大、京大、京都市教委、名大、お茶大、早稲田

技術士の仲間が、社会人協力団体として参加しており、千葉県支部から5名(三好、保坂、進藤、山本、山下)が参加している。「協調型学習」の実践ツールの1つとして「ジグソー法」があり、これまでに3名(保坂、三好、山下)が、本郷キャンパスで実験講師を務めた。

11月16日 福岡県飯塚市教委、11月27日 広島県安芸太田町教委主催の学校現場における東大担当教授の授業が実施予定であり、広島県安芸太田町には山下が参加することとなっている。

5-3 その他

1) 会計から

- ・請求書の記入例について説明があった。 資料8-9

立替金の請求フォーマットを山本委員が作成して、各委員に配信する。

請求は、支部開設(4月)以降とする。

2) 次会第9回役員会：平成24年11月10日(土)9:30~12:00

きぼーる 15F 千葉市ビジネス支援センター 会議室4

(財団法人 千葉市産業振興財団)

[配付資料]

(資料8-1) 第7回支部役員会議事録

(資料8-2) 関東甲信8県支部長会議・千葉県支部活動報告

(資料8-3) 第1回支部長会議の抜粋資料

(資料8-4) 「中小企業活性化研究会・交流会」に関する意見お伺いに対する回答

(資料8-5) 平成24年度統括本部第3回理事会メモ

(資料8-6) 第2回CPD研修会開催のご案内(企画委員会)

(資料8-7) 月刊「技術士」内容刷新に関する意見・要望のまとめ(広報委員会)

(資料8-8) 公益社団法人 日本技術士会 千葉県支部の紹介(パンフレット案)

(資料8-9) 立替金の請求について(総務委員会・会計)

議事録作成者 松本 喜義

議事録署名人(署名捺印) 松井 隆

村上 修一

進藤 義男